

[招待講演]  
音をからだで感じるユーザインタフェース「Ontenna」  
の研究開発から製品化まで

本多 達也<sup>1</sup>

概要：Ontenna（オンテナ）は髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに身に付け、振動と光によって音の特徴を、からだで感じる全く新しいユーザインタフェースである。ろう者と健聴者が共に楽しむ未来を目指し、ろう者と協働で開発した。音の大きさをリアルタイムに振動と光の強さに変換しリズムやパターンといった音の特徴をユーザに伝える。本講演では、Ontennaの研究をはじめたきっかけから、企業に入社して製品化するまでの経験について発表する。

TATSUYA HONDA<sup>1</sup>

---

<sup>1</sup> 首都大学東京 システムデザイン研究科, 富士通株式会社